

春から新生活！

転居等を機に室内の安全対策を！！



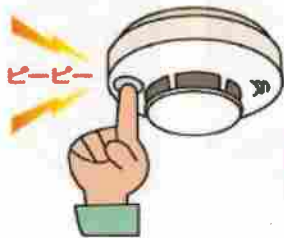
ピッ...ピッ...と音が鳴ったり、ランプが点滅するのは故障や電池切れを知らせるサインです。

住宅用火災警報器 交換のおすすめ

10年たったら、とりかえろ。

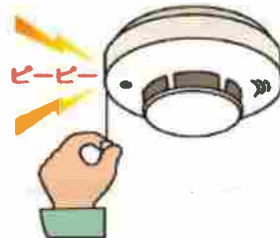


【点検について】



ボタンを押す！

または



ひもを引く！

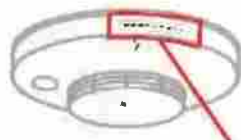
是非一度ご自宅の住警器の点検を実施しましょう。

上図の方法で点検ができ、正常な場合、正常を知らせる音声等が鳴ります。

(※一般的に点検の際の音声等は自動で停止します。)

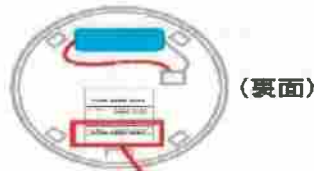
【交換について】

設置年月記入場所



2006年1月設置

製造年月記載場所



(裏面)

製造年月 2007.10

平成22年4月から全ての住宅に住宅用火災警報器(以下「住警器」という。)の設置が義務化されました。

古くなった住警器は電子部品の寿命などにより火災の時に作動しなくなることがあるため、新生活の機会に住警器の点検を行うとともに、10年を目安に交換しましょう。

【購入方法について】

住宅火災警報器は、ホームセンターや家電量販店、防火設備取扱店などで購入できます。

消防職員が住宅用火災警報器を販売することはありません。

悪質な訪問販売等に注意しましょう。

注意！

